

AP RACING Factory Big Brake Kits 購入前確認書

ご購入前の各種確認及び説明事項

【商品のご説明】-----□

使用上の注意事項、メンテナンスの注意事項についてのご説明

(ア) キット構成部品について-----□

- ① 本キットをご使用の際は、ディスク・パッドなど全ての部品について、キット構成部品以外の社外部品は絶対に使用しないで下さい。他の部品を使用した場合、本ブレーキキット本来の性能を発揮できなくなります。また、異音の発生、その他予期せぬトラブルの原因となります。

(イ) ディスク・パッドの慣らしについて-----□

- ① 別紙「ディスク・パッドの慣らしについて」に従って、確実にディスク・パッドの慣らしを行って下さい。
- ② 適切な慣らしを行わず、急激にディスク温度が上がるような走行をすると、ディスクが歪みジャダーの原因となります。症状がひどい場合はディスク交換が必要となりますのでご注意下さい。(交換は有償となります)

(ウ) 音の発生について-----□

- ① 本製品はブレーキ性能の向上を目的とした部品の為、音の発生には留意されておりません。車両の個体差や他の装着部品との組み合わせにより、ノーマル状態では発生しない音が発生する場合がございます。
- ② 音に関するクレームは一切お受けできませんので、予めご了承下さい。

(エ) サーキットでのご使用について-----□

- ① 走行前にブレーキフルードの交換又はエア抜きを行って下さい。ブレーキフルードは自動車メーカーが定めるブレーキフルードを使用し、定期的に交換して下さい。また、フルード温度が高くなることが想定される場合は、AP RACING 製フルード「R2 Racing Brake Fluid」または「R3 Racing Brake Fluid」をご使用下さい。
- ② エア抜き後は、ブリードスクリューのネジ部に残ったフルードを、エアガンなどで除去して下さい。この作業を行わないと、走行中にキャリパー温度が上がった状況において、残ったフルードが染み出し、オイルリークと間違える場合があります。
- ③ エア抜きの際は、キャリパーのブリードスクリューを必ず規定トルクで締めて下さい。(キャリパー温度 100 度以下=25Nm、100 度以上=17Nm) 強く締めすぎると、キャリパーのネジ部を損傷することがありますのでご注意下さい。
- ④ 走行開始直後はエンジンと同様に、ブレーキを徐々に暖めて下さい。冷えた状態からいきなりレーシングスピードで急制動を行うと、ディスクが歪む原因や、正常な制動力を発揮しない原因となります。

(オ) ディスク・パッドの交換時期について-----□

- ① ディスクは、厚みが新品時より 1mm 磨耗した時点で、マウントベル・ボルト・ナットと同時に必ず交換して下さい。
- ② パッドは、摩材の厚みが残り 2mm になる前に、必ず交換して下さい。
- ③ シール類はピストンの周辺にオイルにじみが発生した場合、又は 1 年ごとに必ず定期交換して下さい。

お客様へ上記の説明を行いました。

商品名 _____ 納品日 _____

販売店名 _____ 担当者 _____

※ 本書は、販売店様とお客様で、必ず各 1 部ずつ保管して下さい。

※ ご発注書を頂いてからのキャンセルはお受けできませんので、予めご了承下さい。